

令和2年度

事業報告書

公益財団法人鳥取市環境事業公社

## I 法人の概況

1. 設立年月日 昭和 45 年 6 月 29 日

### 2. 定款に定める目的

この法人は、鳥取市及びその周辺町村において、廃棄物の衛生的な処理その他環境を保全するために必要な事業を行うことにより、生活環境の清潔の保持及び公衆衛生の向上に寄与することを目的とする。

### 3. 定款に定める事業内容

- (1) 廃棄物の収集、運搬及び処分
- (2) 前号の規定により収集した廃棄物から選別した有価物の販売
- (3) 浄化槽の維持管理
- (4) 下水道管渠の清掃及び補修
- (5) 公共下水道のポンプ施設及び終末処理場の運転業務
- (6) 地域水道施設の点検
- (7) その他この法人の目的を達成するため必要と認める事業

### 4. 主たる事業所の状況

主たる事務所：鳥取県鳥取市秋里 1031 番地 2

### 5. 役員等に関する事項 (令和 3 年 3 月 31 日現在)

#### (1) 評議員

役 職	氏 名	常勤・非常勤の別
評 議 員	高 垣 武 志	非常勤
評 議 員	奥 谷 仁 美	非常勤
評 議 員	川 口 眞 佐 子	非常勤
評 議 員	金 居 恵 理 子	非常勤
評 議 員	間 屋 口 保	非常勤
評 議 員	加 藤 勝 茂	非常勤

(2) 理事・監事

役職	氏名	常勤・非常勤の別
理事長	星見 喜昭	常勤
常務理事	井上 寿光	常勤
理事	山下 恭史	非常勤
理事	植村 洋巳	非常勤
理事	入江 到	非常勤
理事	中村 克彦	非常勤
理事	佐々木ちゑ子	非常勤
理事	高木 要輔	非常勤
監事	福田 正樹	非常勤
監事	石本 健一	非常勤

6. 職員に関する事項 (令和3年3月31日現在)

職員数	前期末比増減	平均年齢	平均勤続年数	
男性	261名	16名	46歳 3ヶ月	11年 5ヶ月
女性	9名	△2名	41歳 9ヶ月	7年 4ヶ月
合計又は平均	270名	14名	46歳 1ヶ月	11年 3ヶ月

## II 事業の状況

### 1. 事業の実施状況

#### (1) 総括事項

令和2年7月1日、当社は創立50周年を迎えました。新型コロナウイルス感染症の流行により、予定していた記念行事は残念ながら中止となってしまいましたが、このコロナ禍の中、職員一人一人がエッセンシャルワーカーとしての自覚を持ち、細心の注意を払いながら業務を遂行いたしました。

また、令和2年9月に福部工場を取得し、新たな事業として食品廃棄物や良質な汚泥等を原料に有機質肥料に再資源化する廃棄物中間処理事業を開始しました。本事業で製品化された肥料「土姫」を、令和2年12月から販売しています。

更には、令和3年4月開始の同一労働同一賃金制度導入に伴う非正規職員の処遇改善への取り組み、可燃物処理施設の河原移転に伴う効率的な収集ルートの見直しなど、本年も事業計画に基づき、公益性を堅持し合理的且つ効率的な運営に努めました。

#### (2) 公益目的事業1 <生活環境の清潔の保持及び公衆衛生の向上に関する事業>

##### ア し尿の収集運搬

鳥取市内（鳥取地域、国府地域）の家庭及び事業所のし尿を収集車により汲み取り、し尿処理施設に運搬しました。

##### 収集運搬実績

収集件数	収集運搬量	前年増減
5,695 件	1,446 kl	△ 156 kl

##### イ し尿及び集落排水汚泥の中継運搬

鳥取市及び周辺地域の一時貯留施設7施設から、し尿及び集落排水汚泥をし尿処理施設に運搬しました。

##### 運搬実績

運搬量	前年増減
21,993 kl	2,966 kl

##### ウ 浄化槽の清掃及び維持管理

###### ① 浄化槽清掃事業

市民からの依頼により、浄化槽の清掃業務を行い、汲み取った浄化槽汚泥についても適正に処理しました。また、トイレが詰まった場合にはバキューム車で詰まりを解消するなど、迅速な対応を行いました。

#### 清掃実績

清掃件数	汚泥収集量	前年増減
2,533 件	6,767 kl	199 kl

#### ② 浄化槽保守点検事業

浄化槽の適正な保守点検を計画的に実施し、単独浄化槽 876 基、合併処理浄化槽 717 基の維持管理を行いました。また、浄化槽の簡易的な修理等も迅速に対応し、浄化槽が安定した性能を発揮できるよう努めました。

#### 保守点検実績

契約基数	保守点検延回数	前年増減
1,470 基	7,262 回	△ 328 回

#### ③ 浄化槽の適正管理のための啓発事業

浄化槽の保守点検等を行っていない家庭や長期間清掃を行っていない家庭を訪問し、浄化槽の保守点検や清掃、法定検査の必要性について説明を行いました。

また、環境衛生週間（浄化槽の日）の新聞広告への協賛やホームページ等により、浄化槽の適正管理のための啓発を行いました。

さらに、(社)鳥取県浄化槽協会の主催する浄化槽技術講習会に積極的に参加するとともに、会場や機材の無償提供等、講習会を実施するための協力を行い、当法人のみならず、民間業者の技術向上にも寄与しました。

#### エ 家庭ごみ収集運搬

鳥取市内の家庭から排出される生活ごみの収集運搬を行い、併せて分別排出の徹底や適正排出の促進のための啓発活動を行いました。

#### 収集運搬実績

区 分	収集運搬量	前年増減
可燃ごみ	20,432 t	83 t
古紙	531 t	24 t
食品トレー	21 t	1 t
資源ごみ	1,057 t	43 t
ペットボトル	281 t	12 t
プラスチックごみ	2,059 t	106 t
小型破碎ごみ	1,201 t	99 t
乾電池等	43 t	2 t
大型ごみ	241 t	19 t

オ 家庭ごみ個別収集運搬（ふれあい収集）

鳥取市と連携し、高齢者や身体障がい者等、ごみステーションまでのごみ出しが困難な家庭に対する個別収集を行いました。

実績

収集件数	前年増減
75 件	3 件

カ 不法投棄等監視パトロール

鳥取市民の日常における生活環境を守り、自然環境を保護するため、当公社の保有・管理車両全てをパトロール車として位置付け、市内一円で不法投棄等監視パトロールを行いました。

キ 下水処理施設運転管理

施設部では、鳥取市より受託している公共下水道処理施設、汚水中継施設、雨水排水施設、農業集落排水処理施設などの下水道関連施設及び東部広域行政管理組合より受託しているし尿処理施設の運転・維持管理業務を行っています。

鳥取市発注の鳥取市千代川右岸・左岸下水道等施設包括的管理委託業務は令和 3 年 3 月 31 日で第 3 期が終了し、令和 3 年 4 月 1 日より鳥取市鳥取国府地域下水道等施設包括的管理委託業務として 3 ヶ年の契約でスタートしました。

これらの下水道等施設は市民生活を支える基盤であり、公共用水域の水質保全、快適な生活環境の確保、浸水の防除など下水道の役割を果たすとともに、これまでの経験やノウハウを活かし、施設の性能が十分に発揮できるよう日々の維持管理に努めています。

大雨の時に住宅等の浸水被害が発生しないように設けられている雨水排水機場の維持管理と災害時の対応では、令和 2 年度は大雨等により 11 回の災害出動を行いました。市民の命と財産を守る重要な役割を担っており、今後も迅速な配備と的確な対応に努めていきます。

また、近年全国各地で未曾有の大雨被害が発生していることから、最前線で災害対応を行う職員の安全を確保する必要があるため、現場から退避する基準の設定や避難指示の明確化を国、県、市との間で協議を進めているところです。

施設部の業務は、下水処理についての専門的な知識に加え、機械や電気などに関する技術と様々な資格が必要であり、積極的に資格取得するとともに外部講師を招いた専門研修を行い、職員の能力向上に取り組んでいきたいと思えます。

令和 2 年度の下水処理専門研修は、下水道技術検定の攻略問題集や合格テキストの著者である関根康生氏に依頼し、下水道施設の維持管理に適用される法令等についての研修を実施しました。

## 管理施設

公共下水道処理施設（秋里下水終末処理場ほか）	3 施設
汚水中継施設（中継ポンプ場・マンホールポンプほか）	109 施設
雨水排水施設（幸町ポンプ場ほか）	12 施設
農業集落排水処理施設（大和神戸農業集落排水処理施設ほか）	22 施設
農業集落排水マンホールポンプ施設（横枕中継ポンプ場ほか）	185 施設
し尿処理施設（因幡浄苑）	1 施設
国・県・市都市整備部・市農林水産部の雨水排水施設（狐川・西大路・東大路・西門通寺ほか）	25 施設
	合計 357 施設

## 施設見学者状況

	令和 2 年度	前年増減
見学件数	11 件	△ 13 件
見学者数	240 人	△ 297 人

## ク 下水道管渠清掃

### ① 下水道管渠清掃

鳥取市内の雨水管・下水管の位置、状況を常に把握し、下水道管渠の計画的な清掃を行うことで、下水管の閉塞や悪臭等の発生を未然に防ぎました。また、詰まり等が発生した際には速やかな対応を行いました。

### ② 下水管渠調査

鳥取市の年次計画に基づき、自走式テレビカメラや小口径曲管検査用カラーTV装置等を用い、下水道管渠の調査、清掃を行いました。

## 下水管渠清掃・調査実績

施工延長	前年増減
126,705m	△ 46,623m

## ケ 地域水道施設維持管理

鳥取市の地域水道 53 施設の機器類の定期点検及び水質の検査用採水等を実施し、適切な施設の管理と安全な水の安定供給に努めました。

## コ 食品リサイクルの促進

食品リサイクル法に基づき、食品関連事業者等から収集した食品廃棄物と良質な汚泥等を原料として発酵処理を行い、堆肥の原料として再資源化を行いました。これまでは三光（株）の所有する処理施設への運搬までを行っていましたが、同社が事業から撤退

するため、令和2年9月より同事業を引き継ぎました。

また、食品廃棄物のリサイクル促進のため、食品関連事業者への訪問説明やホームページにより啓発活動を行いました。

#### 収集運搬実績

区 分	取扱量	前年増減
食品廃棄物	483 t	42 t
汚泥	1,036 t	—

#### サ 廃発泡スチロールの再資源化

事業所等から排出された廃発泡スチロール（廃プラスチック）を減容固化によりプラスチック原料（インゴット）に再資源化しました。また、中間処理施設を積極的に公開する等、循環型社会の形成に向けた啓発を行いました。

#### 取扱実績

取扱量	前年増減
21 t	△ 2 t

#### シ 専ら物等の再資源化

収集した廃棄物のうち缶や古紙等を分別し、リサイクル施設へ運搬しました。また、分別精度の向上を図るため、市民啓発等を行いました。

#### 取扱実績

区 分	取扱量	前年増減
金属類	172 t	△ 32 t
古紙類	948 t	△ 27 t
ペットボトル類	71 t	△ 5 t
パソコン類	0 t	0 t

### (3) 収益事業1 <事業系廃棄物の収集運搬及び処分に関する事業>

#### ア 事業ごみ収集運搬事業

事業活動によって生じる事業ごみのうち可燃物等の一般廃棄物を収集並びに家庭から不要となった家庭ごみを収集し、処理施設へ運搬しました。

#### 収集運搬実績

収集運搬量	前年増減
11,741 t	△ 1,912 t



#### イ 産業廃棄物収集運搬事業

事業活動によって生じる事業ごみのうち、産業廃棄物（特別管理産業廃棄物を含む）を収集し、処理施設へ運搬しました。

なお、当法人は平成 25 年 8 月 2 日付で優良産廃処理業者認定制度の優良認定を受けています。

##### 収集運搬実績

区 分	収集運搬量	前年増減
廃プラスチック類	749 t	△ 16 t
金属くず	15 t	0 t
ガラスくず外	23 t	6 t
混合物	910 t	78 t
汚泥	82 t	4 t
廃油	20 t	8 t
紙くず	0 t	△ 21 t
木くず	394 t	△ 148 t
繊維くず	—	—
がれき類	6 t	6 t
廃蛍光管	8 t	△ 2 t
廃乾電池	6 t	△ 1 t
感染性廃棄物	259 t	40 t
医療産廃	4,007 袋	△ 28 袋
引火性廃油	0 t	△ 2 t
引火性廃油（有害）	0 t	0 t
強・廃アルカリ	0 t	0 t

#### ウ 廃棄物中間処理事業

食品廃棄物等から再資源化された堆肥の原料を乾燥、加工し、有機質肥料として製品化しました。

製品化された肥料は、農地や家庭菜園、芝生、公園などの植栽に施肥することにより、野菜や果実に甘みが増し、草や花木の色つやが良くなるなど、育成に効果があることから、「土姫」と命名し、令和 2 年 12 月より販売を開始しています。

##### 販売実績

販売量	前年増減
20 t	—



## 2. 実績表

### 3. 役員会等に関する事項

#### (1) 評議員会

年月日	回数	決議・報告事項
R 2. 6.18	第 1 回	議案第 1 号 令和元年度事業報告の承認について 議案第 2 号 令和元年度収支決算の承認について 議案第 3 号 役員の選任について 報告事項 令和 2 年度第 1 回理事会の決議事項等について

#### (2) 理事会

年月日	回数	決議・報告事項
R 2. 5.29	第 1 回	議案第 1 号 特定資産取得・改良資金の計画について「廃棄物収集運行管理システム積立資金」 議案第 2 号 特定資産取得・改良資金の計画変更について「し尿収集運搬車両更新積立資金」 議案第 3 号 特定資産取得・改良資金の計画変更について「下水道管渠調査車両更新積立資金」 議案第 4 号 特定資産取得・改良資金の計画変更について「ごみ収集運搬車両更新積立資金」 議案第 5 号 特定資産取得・改良資金の計画変更について「自家発電設備取得積立資金」 議案第 6 号 特定資産取得・改良資金の計画変更について「浄化槽維持管理用車両取得積立資金③」 議案第 7 号 令和元年度事業報告の承認について 議案第 8 号 令和元年度収支決算の承認について 議案第 9 号 創立 50 周年記念事業の実施について 議案第 10 号 令和 2 年度収支補正予算の決定について 議案第 11 号 運営組織及び事業活動の状況の概要等について 議案第 12 号 公益法人変更認定申請について 議案第 13 号 会計規程の一部改正について 議案第 14 号 評議員会へ推薦する役員候補者の選出について 議案第 15 号 定時評議員会の日時、場所及び目的である事項について 報告事項 1 職務執行報告について 報告事項 2 直営事業料金審議会の開催について
R 2. 6.18	第 2 回	議案第 1 号 理事長及び常務理事の選定について 報告事項 1 定時評議員会での決議内容について
R 2. 9.16	第 3 回	議案第 1 号 令和 2 年度事業計画の一部変更について 議案第 2 号 令和 2 年度収支補正予算の決定について 議案第 3 号 事務局規程の一部改正について

		議案第 4 号 報告事項 1 報告事項 2	会計規程施行細則の一部改正について 新規事業の開始について 令和 2 年 7 月末現在予算執行状況について
R 2.12.3	第 4 回	議案第 1 号 議案第 2 号 報告事項 1 報告事項 2 報告事項 3 報告事項 4	令和 2 年度収支補正予算の決定について 会計規程施行細則の一部改正について 令和 2 年度業務実績及び予算執行状況について(9 月末現在) 令和 2 年度中間監査について コンプライアンス内部監査の結果について 職務執行報告について
R 3.1.21	第 5 回	議案第 1 号 議案第 2 号	税務調査に基づく消費税等の納税について 令和 2 年度収支補正予算の決定について
R 3.3.25	第 6 回	議案第 1 号 議案第 2 号 議案第 3 号 議案第 4 号 議案第 5 号 議案第 6 号 報告事項 1	特定資産取得・改良資金の計画変更について「自家発電設備取得積立資金」 特定資産取得・改良資金の計画について「下水道管渠清掃用ユニック車取得積立資金」 特定資産取得・改良資金の計画について「汚泥運搬用脱着コンテナ車取得積立資金」 令和 2 年度収支補正予算の決定について 令和 3 年度事業計画の決定について 令和 3 年度収支予算の決定について 税務調査に基づく消費税等の納付状況について

(3) 監査

年月日	監 査 内 容
R 2.5.21	令和元年度決算監査
R 2.11.20	令和 2 年度中間監査